

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
		分野	障害福祉
		基本方針	17. 共に生きる社会の推進
施策番号	8-01-①		
施策名	障害のある人の暮らしを支えるサービス基盤の充実		

施策の概要

生活支援や就労支援、相談支援のさらなる充実など、個別のケアマネジメントによるサービス提供を行うとともに、遊ぶ・学ぶなどの諸活動に誰もが自らの意思で安心して参加・参画できるよう支援を進めます。

成果指標(単位)	障害者自立支援給付利用者のサービス等利用計画作成率(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	60	100	100
実績値	27	55.6	99.3	99.6

成果指標実績に対するコメント

市内の相談支援事業所が増加したことで、支給決定の際には全ての利用者にサービス等利用計画を作成することができた。

施策の達成度評価

サービス等利用計画の利用者が増えたことで、個別のケアマネジメントが充実してきた。利用者のニーズを明確にすることで、これまで通りの支援を続けるだけでなく、より利用者の現状に即した支援を提供することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

平成29年度以降も支給決定の際に全ての利用者に対しサービス等利用計画を作成する。また、作成されたサービス等利用計画をより質の高いものにし、個々のニーズに合わせた支援を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
居宅介護事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながった。
サービス利用計画事業	障害福祉課	○	サービス等利用計画の作成により、適正なサービスの利用につながった。
生活介護事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながった。
就労継続支援事業	障害福祉課	○	障害者のニーズに対して適切なサービス決定を行い、生活基盤の充実につながった。
障害者就労促進事業	障害福祉課	○	障害者の地域における職業生活の自立に向けて就労に向けた支援や職場定着に向けた支援等を行い、雇用の促進および職業の安定を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
補装具等事務	障害福祉課
補装具給付事業	障害福祉課
重度訪問介護事業	障害福祉課
行動援護事業	障害福祉課
同行援護事業	障害福祉課
地域相談支援給付事務	障害福祉課
短期入所事業	障害福祉課
共同生活援助事業	障害福祉課
施設入所支援事業	障害福祉課
自立訓練事業	障害福祉課
就労移行支援事業	障害福祉課
障害者施設家賃補助金事務	障害福祉課
障害者自立支援事業所運営費補助金事務	障害福祉課
療養介護事業	障害福祉課
療養介護医療事業	障害福祉課
更生医療給付事務	障害福祉課
育成医療給付事業	障害福祉課
相談支援機能強化事業	障害福祉課
障害支援区分認定事務	障害福祉課
日常生活用具給付事務	障害福祉課
湖南地域地域活動支援センター事業	障害福祉課
訪問入浴サービス事業	障害福祉課
生活支援事業	障害福祉課
日中一時支援事業	障害福祉課
社会参加促進事業	障害福祉課
精神保健福祉対策事業	障害福祉課
特別障害者手当等給付事務	障害福祉課
障害者紙おむつ助成事務	障害福祉課
スモン障害者採暖費補助金事務	障害福祉課
在宅重度障害者訪問診査事業	障害福祉課
緊急通報システム支援事業	障害福祉課
自動車燃料・福祉タクシー運賃助成事業	障害福祉課
自動車改造支援事業	障害福祉課
点字新聞購読費助成事業	障害福祉課
精神障害者生活支援推進事業	障害福祉課
障害者生活ホーム運営費補助金事務	障害福祉課
各種団体活動費補助金事務	障害福祉課
障害者相談員活動事業	障害福祉課
滋賀型地域活動支援センター運営費補助金事務	障害福祉課
社会的事業所運営費補助金事務	障害福祉課
軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	障害福祉課
在宅重度障害者住宅改造費補助金事務	障害福祉課
重症心身障害者通所施設運営費補助事業	障害福祉課
重度障害児(者)訪問看護利用助成事業	障害福祉課
24時間対応型利用制度支援事業	障害福祉課
障害者生活支援システム運用事業	障害福祉課
障害者福祉計画推進事業	障害福祉課
障害福祉推進事務	障害福祉課
孤立化防止対策事業	障害福祉課
高額障害福祉サービス等給付事業	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
		分野	障害福祉
施策番号	8-01-②	基本方針	17. 共に生きる社会の推進
施策名	障害と障害のある人への理解促進と尊厳の保持		

施策の概要

障害者福祉センターを核とした多様なふれあい・交流や知識普及と意識啓発により、障害と障害のある人についての理解促進を図るとともに、障害のある人の尊厳の保持に努めます。

成果指標(単位)	障害福祉センターのふれあい・交流事業の参加者数(人[延べ])			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	2,050	2,100	2,150
実績値	1,759	2,325	2,630	2,834

成果指標実績に対するコメント

講座内容の充実により、参加者数が増加し、実績値が目標値を上回った。

施策の達成度評価

障害者福祉センターで開催した様々な講座や催しを通じて、障害のある人、ない人など様々な人たちのふれあい・交流の機会を持つことができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

より多くの人たちのふれあい・交流の機会を提供できるよう事業を展開していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
成年後見制度利用支援事業	障害福祉課	○	電話、訪問等による相談、申立支援を通じて、成年後見制度の利用につながった。
障害者福祉センター管理運営事業	障害福祉課	○	施設管理運営については適正に実施できているが、成果指標の達成に向けて、利用者のニーズを的確に把握する必要がある。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
障害者虐待防止対策支援事業	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
		分野	障害福祉
		基本方針	17. 共に生きる社会の推進
施策番号	8-01-③		
施策名	福祉のまちづくりの推進		

施策の概要

地域で安心して生活できるようハード面でのバリアフリー化を進めるとともに、遊ぶ・学ぶなどの諸活動に安心して参加・参画できるよう、外出支援やコミュニケーション支援等ソフト面での充実を図ります。

成果指標(単位)	移動支援事業利用決定者数(人)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	280	280	280
実績値	270	313	316	306

成果指標実績に対するコメント

サービス等利用計画の作成によるニーズの掘り起こしにより、決定者数は概ね増加しており、実績値が目標値を上回った。

施策の達成度評価

移動支援事業やコミュニケーション支援事業の利用により、障害者の余暇活動等、社会参加が促され、障害者の生活の内容や質の充実につながった。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

障害のある人が安心して社会参加や地域生活が送れるよう移動支援事業やコミュニケーション支援事業において支援を行い、今後も利用の適正化を図りながら事業を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
コミュニケーション支援事業	障害福祉課	○	聴覚障害者のコミュニケーション手段の一つである手話通訳等派遣により、障害がある人の社会参加につながった。手話奉仕員養成講座の開催により、手話通訳者の養成が図れた。
障害者等個別移動支援事業	障害福祉課	○	利用者が増加し、障害者の自立した生活および社会参加の促進につながった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
手話通訳員配置事業	障害福祉課
障害者等移動支援事業	障害福祉課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。